



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成24年2月2日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 渡部 秀敏
 (氏名) 吉澤 康

上場取引所 東 大

TEL 075-352-4111

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	36,809	△6.3	932	△45.5	1,066	△33.3	215	△70.3
23年3月期第3四半期	39,263	△1.9	1,711	△8.1	1,598	△19.4	724	△20.0

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 40百万円 (△88.8%) 23年3月期第3四半期 359百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	21.72	—
23年3月期第3四半期	73.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	24,600	14,266	57.9
23年3月期	25,075	14,523	57.9

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 14,246百万円 23年3月期 14,518百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
24年3月期	—	15.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	50,400	△0.3	1,200	△13.4	1,200	△10.8	460	160.4	46.42

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	9,909,400 株	23年3月期	9,909,400 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	309 株	23年3月期	309 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	9,909,091 株	23年3月期3Q	9,909,158 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。これらに関する事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における挙式取扱組数は、東日本大震災の影響を受けて前年同時期の取扱組数を上回ることができませんでした。昨年末に厚生労働省から公表された平成23年の日本の婚姻件数も、67万組と前年から4.3%の減少となりました。これも東日本大震災による心理的、経済的な影響を受けた結果とみております。

このような環境のもと、「リゾート挙式」におきましては、円高により海外旅行への関心が高まり、「ホヌカイラニ コオリナ・ブレイス・オブ・ウェリナ」を有するハワイやヨーロッパでの海外挙式や、香港、台湾など外国のお客様の海外挙式は増加しましたが、沖縄などの国内リゾートエリアの減少もあり、総じて取扱組数は前年並みとなりました。引き続き国内マーケットの活性化、アジアエリアからの路線拡大を利用した新たなリゾート挙式の需要喚起などに取り組んでまいります。

「ホテル・国内挙式」におきましては、秋季での婚礼需要を受けて、「目黒雅叙園」での新チャペル「ヴィラディ グラツィア」が好調なことや、震災後に閉鎖を余儀なくされた「メルパルク仙台」の再開もあいまって、第3四半期連結会計期間は堅調に推移しました。しかしながら、日本経済の先行き不透明感から婚礼、宴会需要への影響は引き続き残るとみております。

以上の結果、当社グループの業績は、第2四半期累計期間までの売上高の減少と宴会需要の伸び悩みから、売上高36,809百万円（前年同四半期比6.3%減）、営業利益932百万円（同45.5%減）、経常利益1,066百万円（同33.3%減）、四半期純利益215百万円（同70.3%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

① リゾート挙式

挙式取扱組数の減少を補うべく販売管理費の削減に取り組みましたが、売上高は、15,606百万円（前年同四半期比6.9%減）、営業利益は774百万円（同38.9%減）となりました。

② ホテル・国内挙式

売上高は、21,203百万円（同5.8%減）となりました。「リゾート挙式」と同様に、販売管理費の削減に努めましたが、営業利益は130百万円（同71.4%減）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況について

当社グループの当第3四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ117百万円増加し、9,153百万円となりました。これは主に現金及び預金が増加し、その他流動資産が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ593百万円減少し、15,446百万円となりました。これは主に有形固定資産と差入保証金が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ475百万円減少し、24,600百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ97百万円減少し、7,662百万円となりました。これは主に前受金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ121百万円減少し、2,671百万円となりました。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ218百万円減少し、10,334百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ256百万円減少し、14,266百万円となりました。これは四半期純利益215百万円や配当金297百万円の支払による利益剰余金の減少82百万円、為替換算調整勘定の減少164百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成23年5月9日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,028	5,485
売掛金	1,504	1,516
商品及び製品	237	189
仕掛品	32	25
原材料及び貯蔵品	596	600
その他	1,667	1,369
貸倒引当金	△31	△32
流動資産合計	9,035	9,153
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,961	5,839
土地	2,603	2,601
その他（純額）	2,023	1,847
有形固定資産合計	10,588	10,287
無形固定資産		
投資その他の資産	973	912
差入保証金	3,476	3,290
その他	1,039	994
貸倒引当金	△38	△39
投資その他の資産合計	4,477	4,246
固定資産合計	16,039	15,446
資産合計	25,075	24,600
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,501	1,867
短期借入金	850	858
未払法人税等	413	42
前受金	2,335	1,953
賞与引当金	573	306
資産除去債務	25	19
その他	2,059	2,614
流動負債合計	7,759	7,662
固定負債		
長期借入金	1,500	1,200
退職給付引当金	188	366
資産除去債務	542	569
その他	561	536
固定負債合計	2,793	2,671
負債合計	10,552	10,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	7,757	7,675
自己株式	△0	△0
株主資本合計	15,971	15,889
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	13	11
繰延ヘッジ損益	4	△21
土地再評価差額金	△906	△903
為替換算調整勘定	△565	△730
その他の包括利益累計額合計	△1,453	△1,643
少数株主持分	4	19
純資産合計	14,523	14,266
負債純資産合計	25,075	24,600

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	39,263	36,809
売上原価	13,413	12,231
売上総利益	25,849	24,577
販売費及び一般管理費	24,138	23,644
営業利益	1,711	932
営業外収益		
受取賃貸料	49	43
受取補償金	49	49
その他	79	114
営業外収益合計	177	206
営業外費用		
支払利息	20	19
開業費	92	—
為替差損	115	—
支払手数料	23	23
その他	38	29
営業外費用合計	290	73
経常利益	1,598	1,066
特別利益		
固定資産売却益	163	3
投資有価証券売却益	—	70
その他	—	11
特別利益合計	163	85
特別損失		
災害による損失	—	143
適格退職年金終了損	—	142
事業再編損	—	128
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	392	—
その他	135	52
特別損失合計	528	466
税金等調整前四半期純利益	1,233	684
法人税等	505	453
少数株主損益調整前四半期純利益	727	231
少数株主利益	2	15
四半期純利益	724	215

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	727	231
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	△1
繰延ヘッジ損益	△59	△26
土地再評価差額金	—	3
為替換算調整勘定	△302	△163
持分法適用会社に対する持分相当額	△3	△2
その他の包括利益合計	△368	△190
四半期包括利益	359	40
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	356	25
少数株主に係る四半期包括利益	2	14

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	16,757	22,505	39,263	—	39,263
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,590	150	5,741	(5,741)	—
計	22,348	22,656	45,004	(5,741)	39,263
セグメント利益	1,268	454	1,723	(11)	1,711

(注) 1. セグメント利益の調整額△11百万円には、セグメント間取引消去13百万円、棚卸資産等の調整額△25百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	15,606	21,203	36,809	—	36,809
セグメント間の内部売上高又は振替高	4,766	145	4,911	(4,911)	—
計	20,372	21,348	41,721	(4,911)	36,809
セグメント利益	774	130	904	28	932

(注) 1. セグメント利益の調整額28百万円には、セグメント間取引消去9百万円、棚卸資産等の調整額18百万円が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。